

輸送動向について（5月分）

平成27年6月

1. 輸送概況

今月は、台風6号による大雨・強風および宮城県沖地震、東海道線踏切障害事故等の影響に伴い、月全体では高速貨67本が運休となった（前年は運休なし）。

コンテナ貨物は、鉄道へのシフトが続いている積合せ貨物が大幅な増となったほか、気温上昇に伴い清涼飲料水の出荷が好調な食料工業品、化学工業品やエコ関連物資が前年を上回った。

一方、九州地区の長雨により生育が遅れている農産品・青果物（馬鈴薯・玉葱）、白物家電の売れ行き不振が続く家電・情報機器、紙・パルプ、自動車部品が前年を下回り、コンテナ貨物全体では前年比97.2%となった。

車扱貨物は、石油が北海道での輸送終了により前年を下回ったほか、セメント・石灰石が一部顧客の工場で定期修理等が行われた影響で減送となり、車扱貨物全体では前年比83.3%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,610	1,657	97.2%	3,505	3,500	100.1%
車 扱	520	624	83.3%	1,188	1,274	93.2%
合 計	2,130	2,280	93.4%	4,693	4,774	98.3%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	116	117	-1	99.5%
	化学工業品	159	157	2	101.4%
	化学薬品	105	114	-9	91.9%
	食料工業品	269	266	3	101.0%
	紙・パルプ	258	275	-17	93.8%
	他工業品	111	121	-10	92.3%
	積合せ貨物	204	188	16	108.7%
	自動車部品	49	59	-10	82.2%
	家電・情報機器	33	38	-5	87.7%
	エコ関連物資	36	33	3	108.5%
	その他	271	290	-19	93.3%
コンテナ計	1,610	1,657	-47	97.2%	
車 扱	石油	368	391	-23	94.1%
	セメント・石灰石	47	107	-60	44.3%
	車 両	61	63	-2	95.9%
	その他	43	62	-19	69.6%
	車 扱 計	520	624	-104	83.3%
合 計		2,130	2,280	-150	93.4%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）